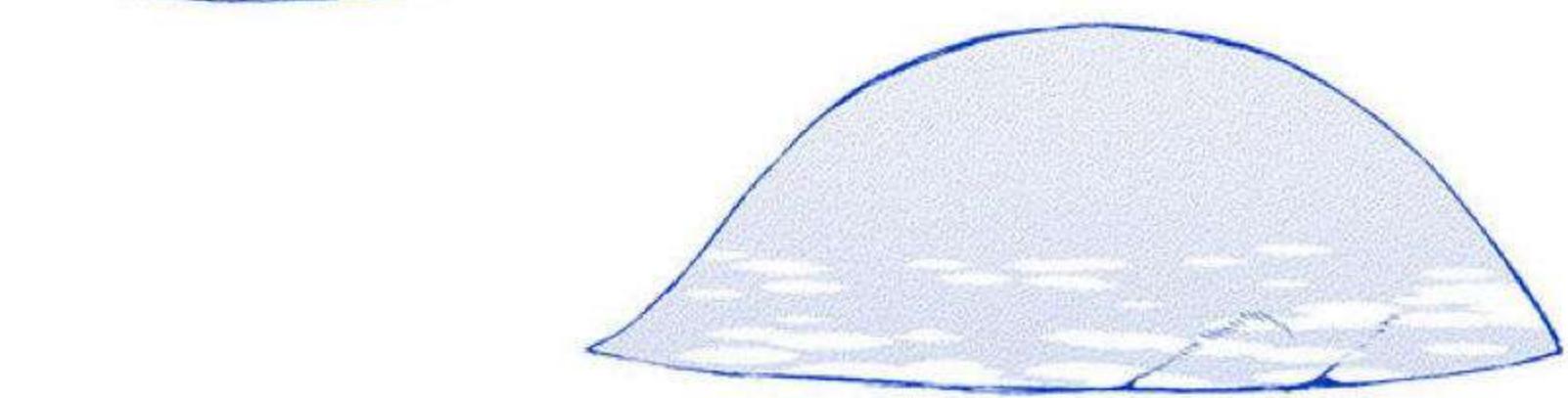
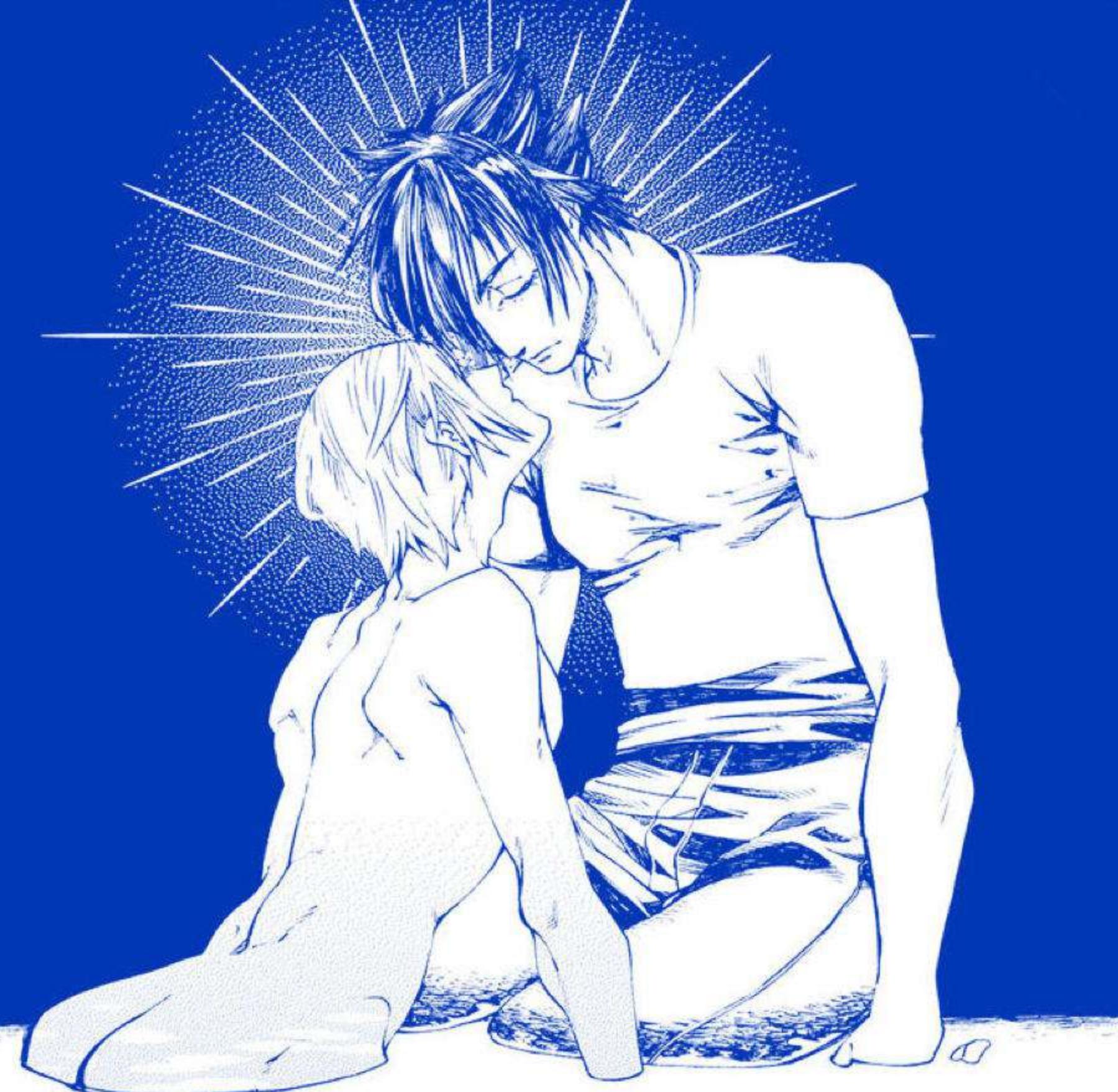
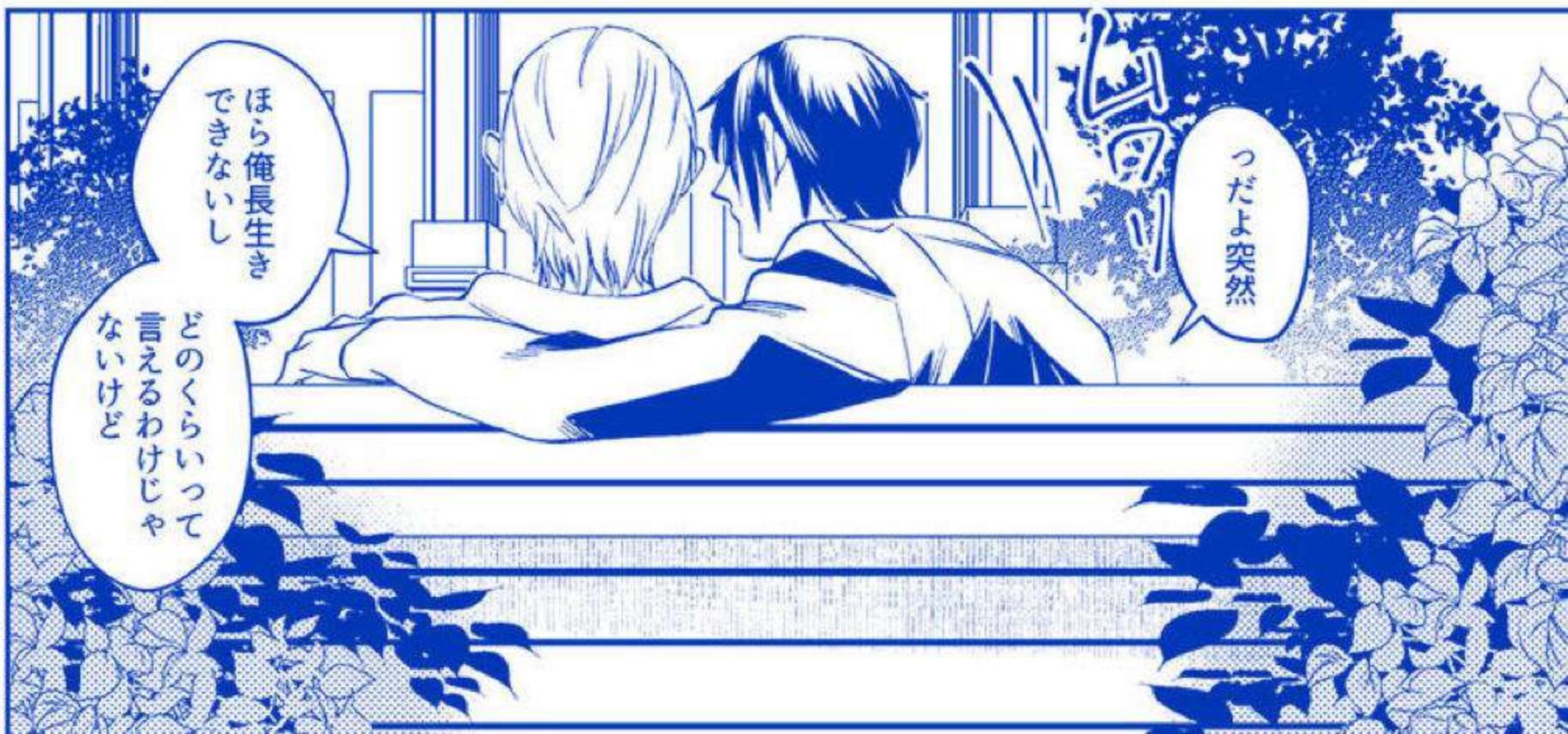
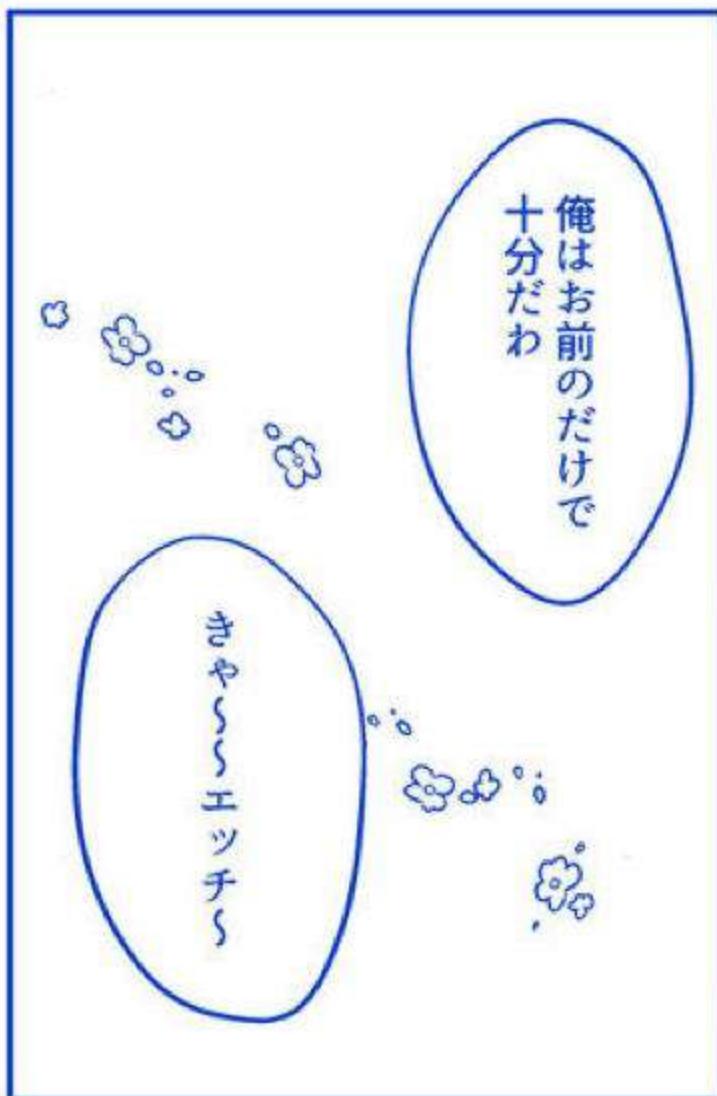


白昼夢にいたる
章



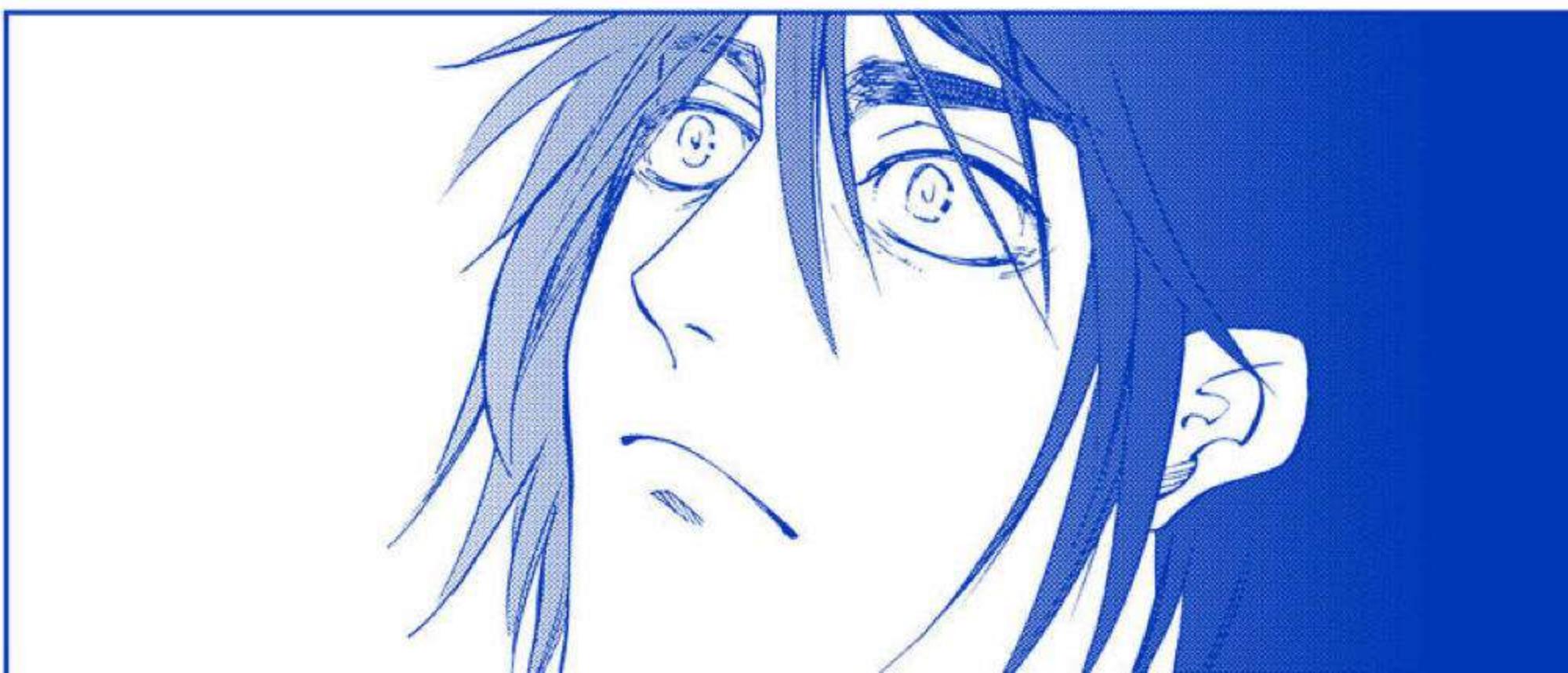


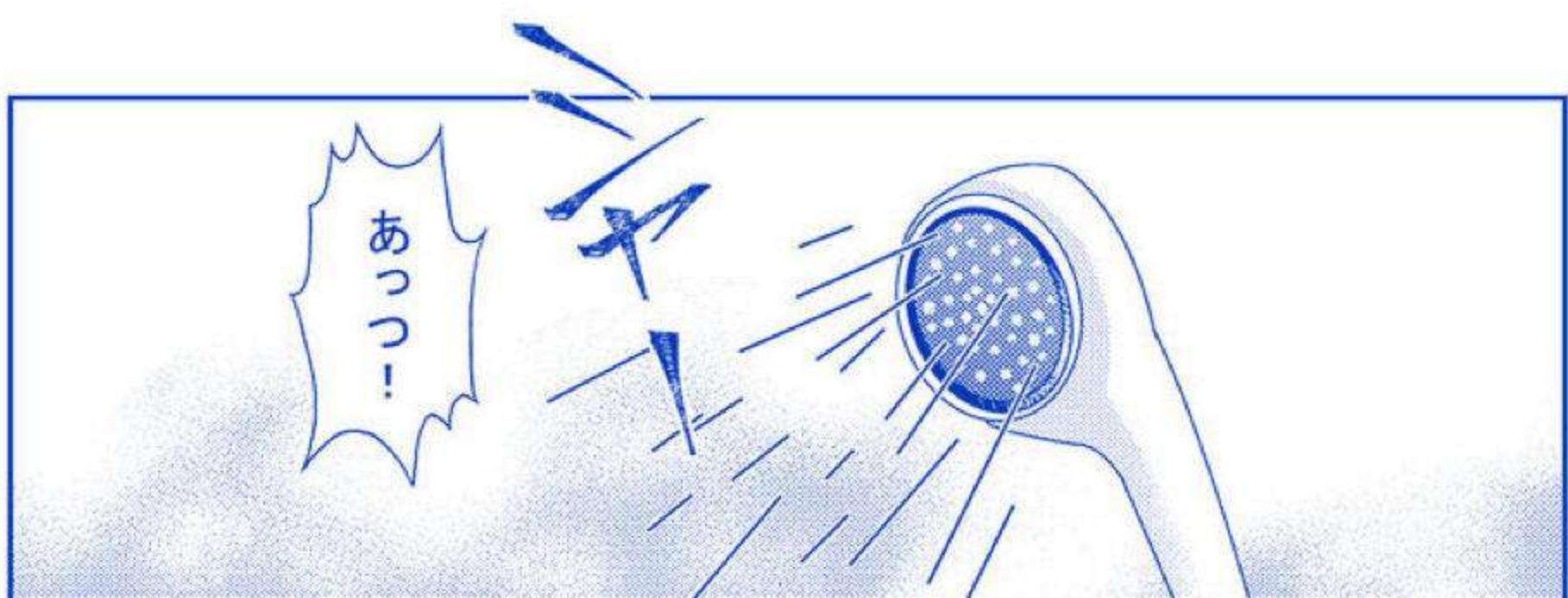


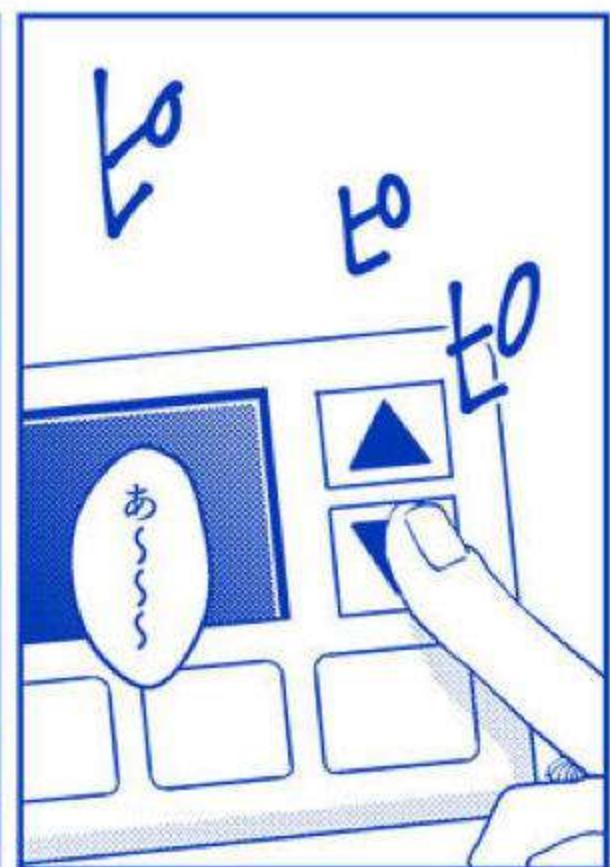
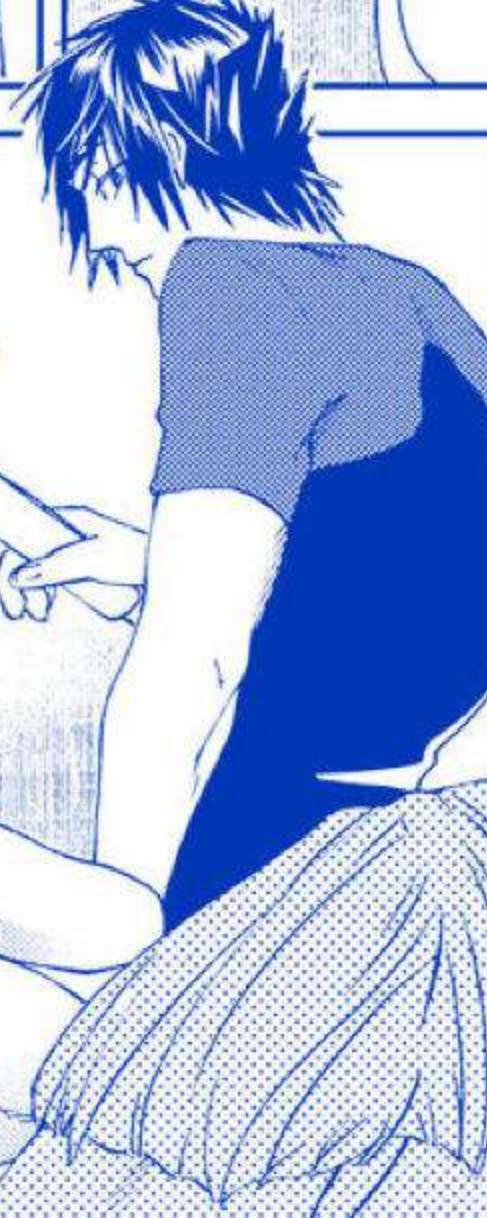




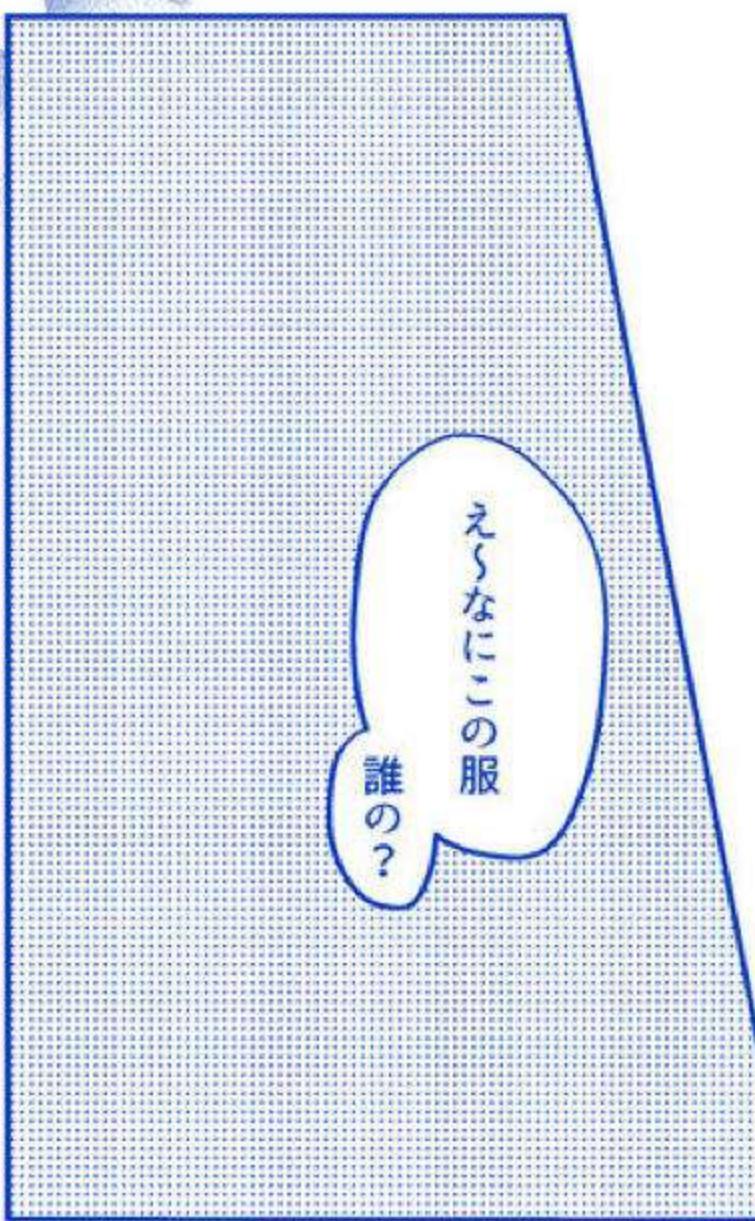












俺たちって人間だった
ころの記憶がないんだよ

でもその名前を呼んで
くれた愛してくれた人
がいるっていう気持ち
だけは覚えてる

愛されたことと
だから人魚に
なったんだって

なあ…
本当に

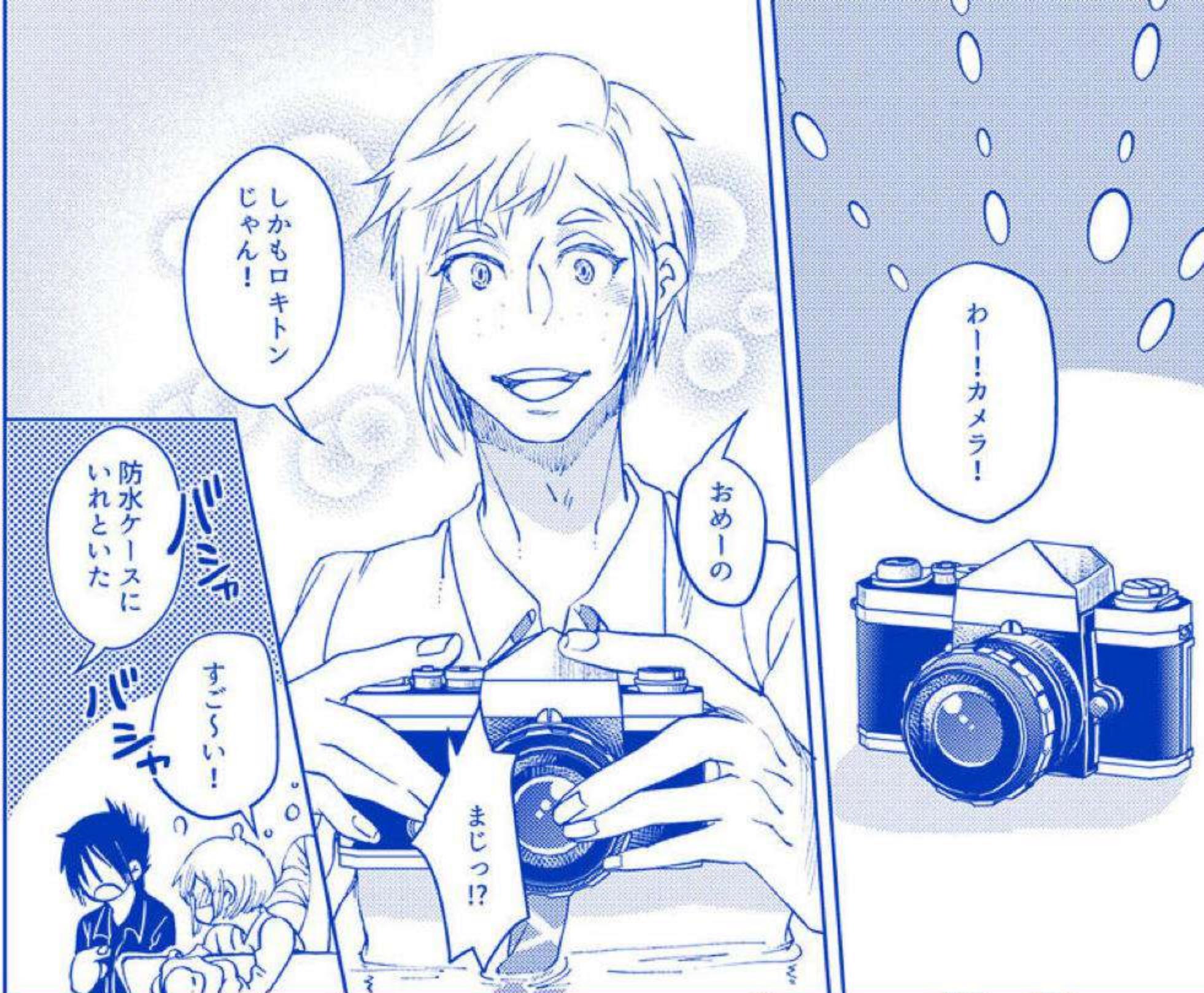
ちやふ。

ちやふ。

本当に人魚に
なったのか？

だから

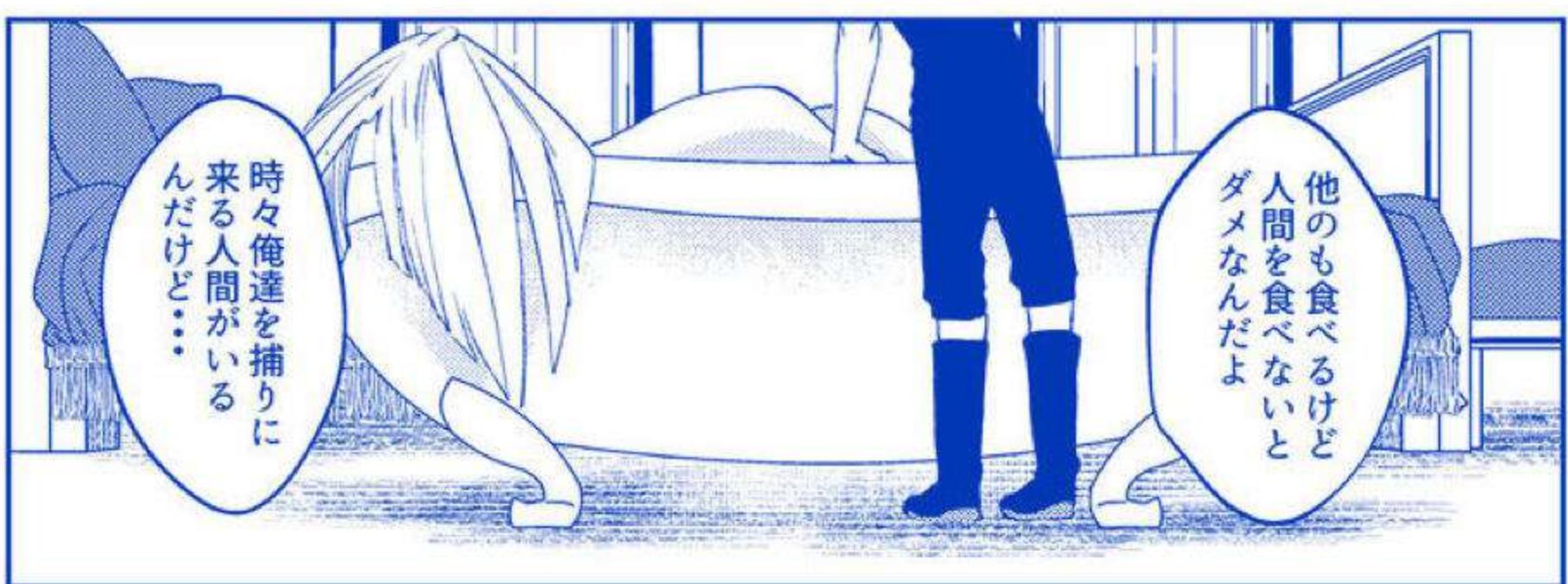
俺はプロンプト

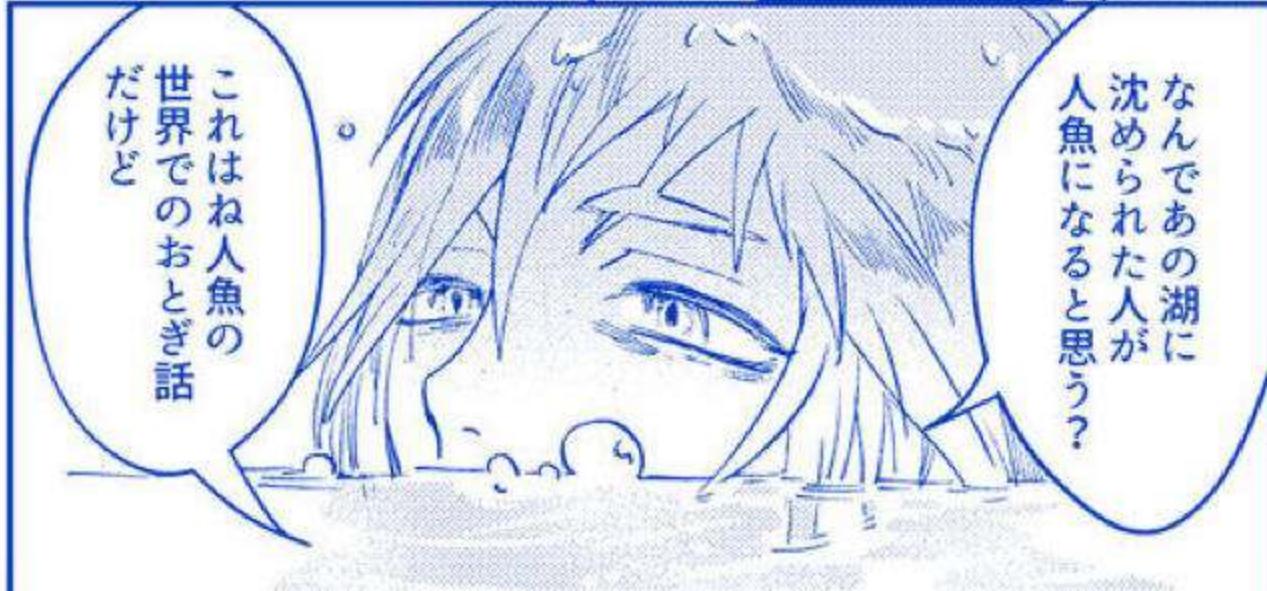


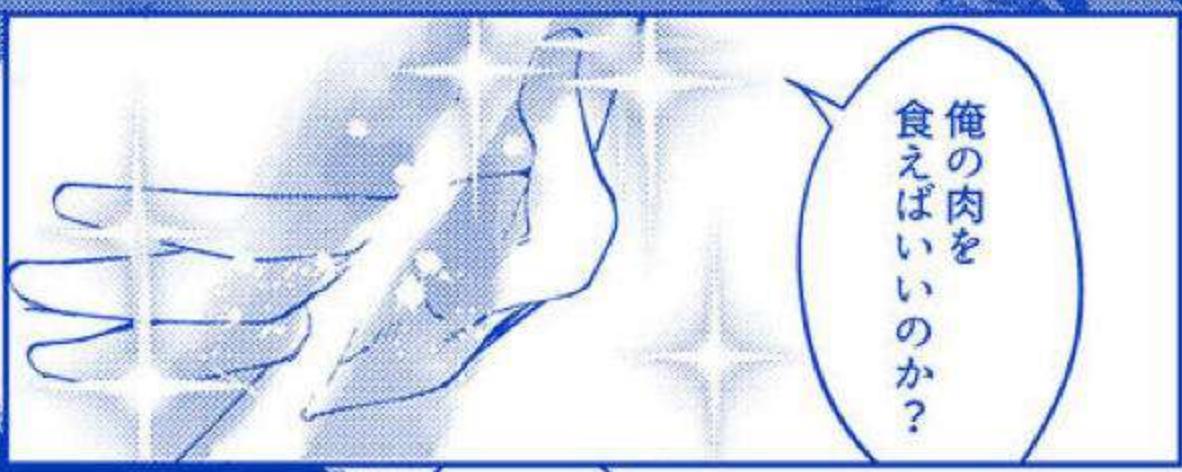


また、
愛してくれる？



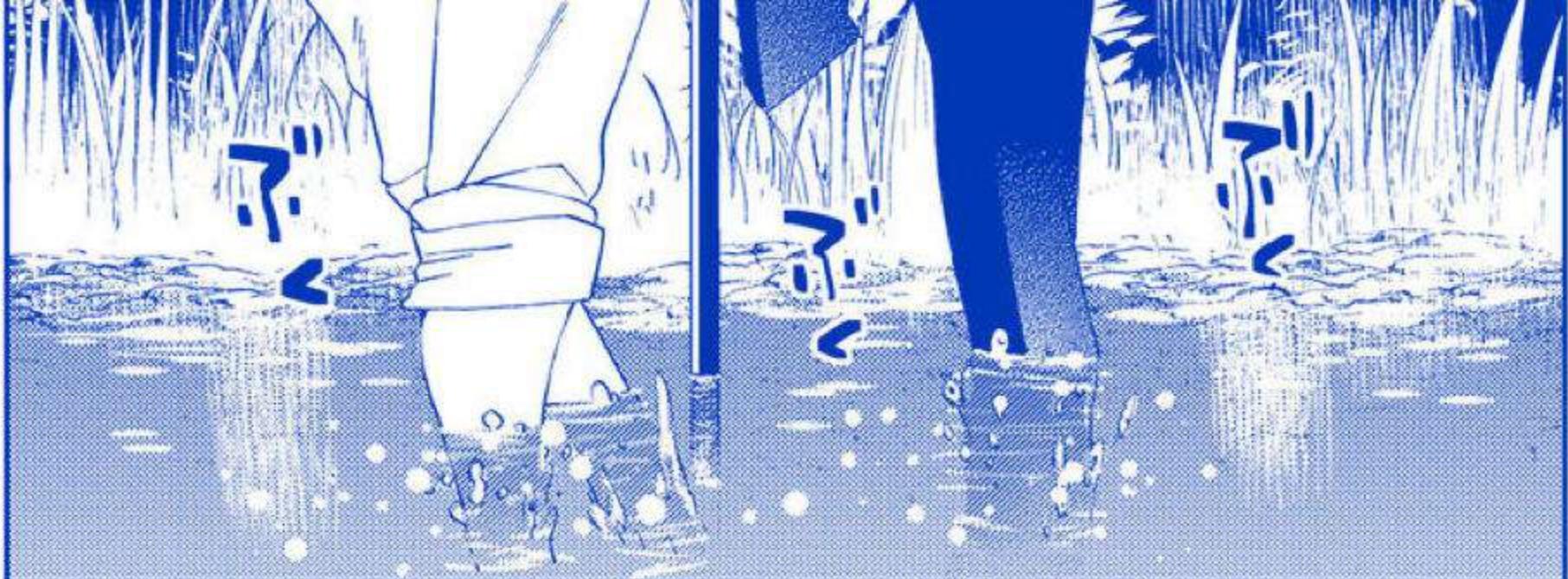








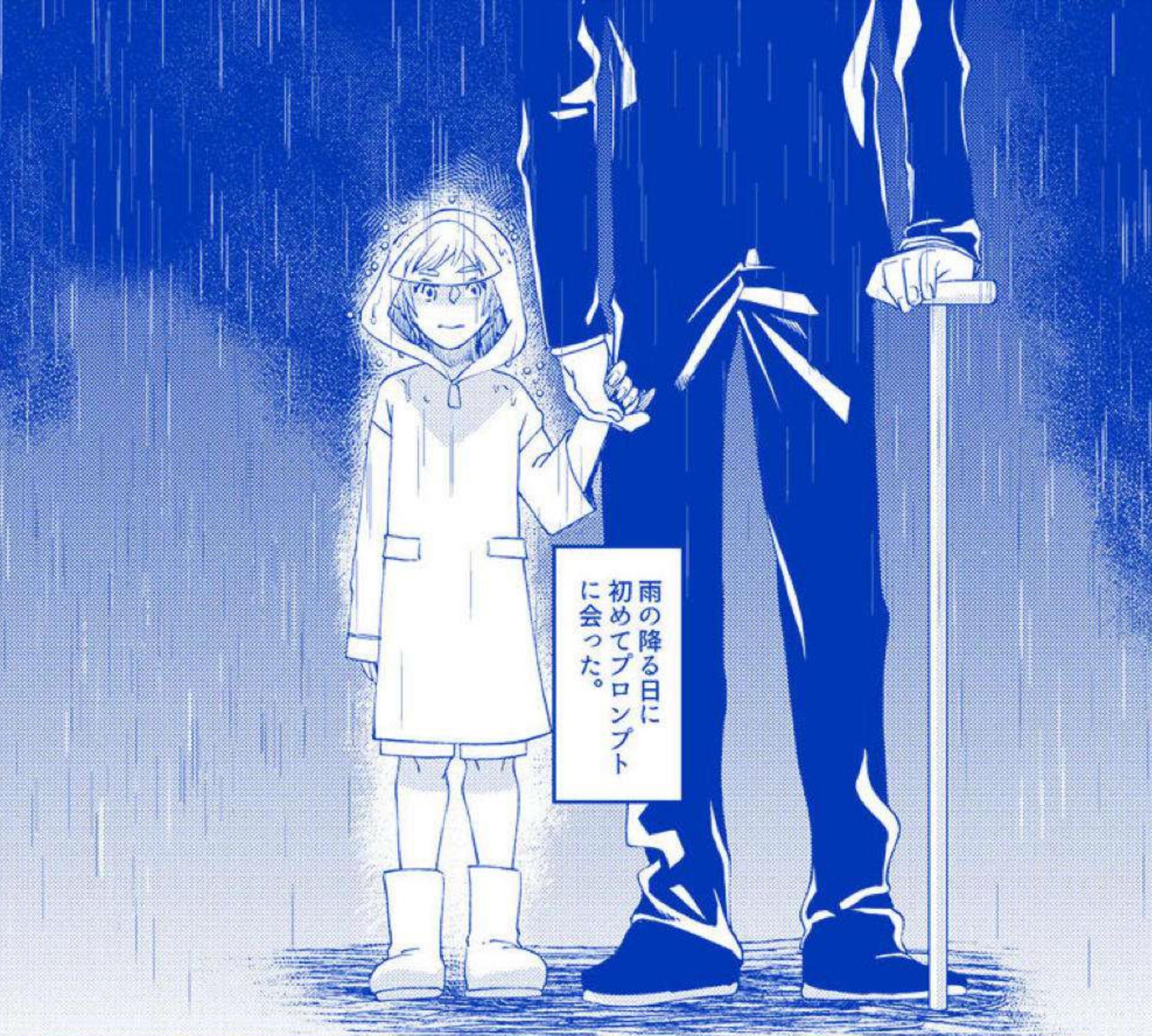




こうにちはうゆりんです。
今回の本からゆりんシーズン2です。
これまでの本とはまつたくの別軸です。
でも前も全部同じ軸つてわけじやないす
何がシーズン2だよつて話ですがだけです。
ただかきたいもん描くといふだけです。
いつもどうりじやん描く！
こうにちはうゆりんです。

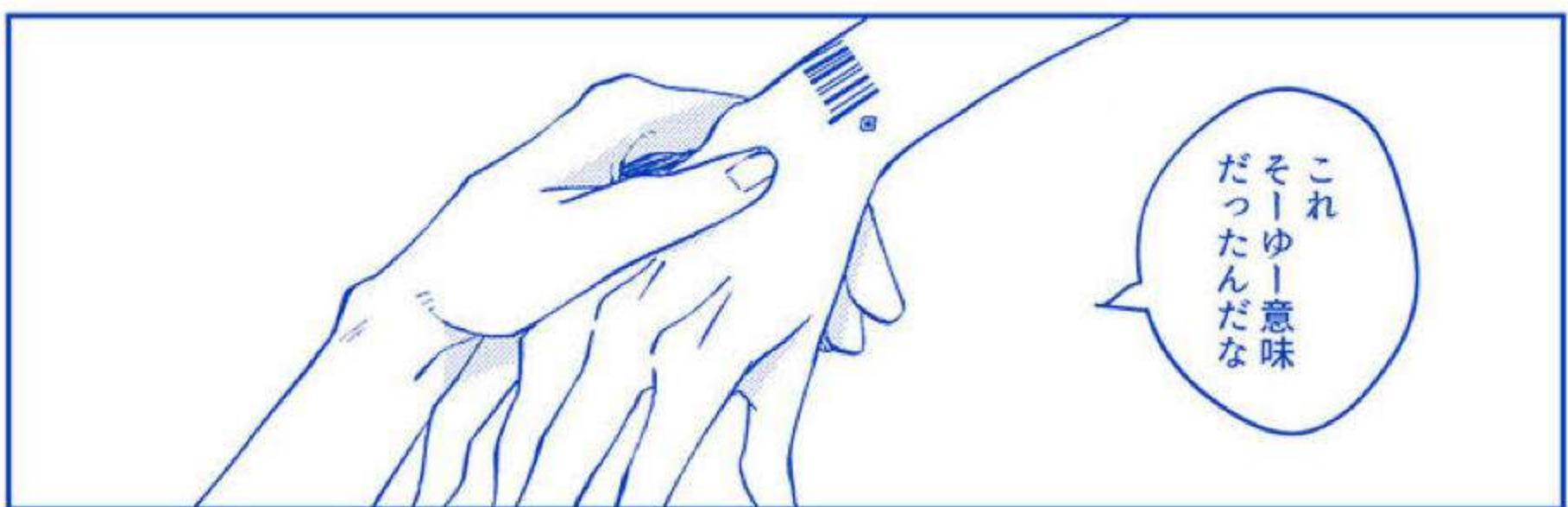
そうだよ！

ゆりん



僕はたくさん
いる内の
一人
だから







だって俺はここに
会えて
来れてノクトに



それから数年之内に
他の子は突然
亡くなつていつた

原因はどれも不明だつたが
クローグだからだ
と誰かがいつていた
プロンプトを
除いて最後の一人が
倒れた時





俺たちは若くて怖がりで



ここから
はなれたくない



ノクトが死ぬなら
その時に死にたい

ノクトが傍に
いる限り生きたい



そして怖さを紛らわして

深く

もつと深めながら

補足的なものを言葉で説明する負けスタイルです
人を呪わば穴二つということです
呪いをかけたノクト、呪いをかけられたぶちゃん
という感じで最後は一人で穴に入ったんだよ！
ということです。

説明もヘタという致命的なソレ：

2本目の話はショタップがやせててすみません。
もうもうちょいアーデンの方を描きたかった
のですがタイムリミットでした。
アーデントヴあくは機会があれば
また描きたいです。
機会…？そんなものは自分で作るんだよ！







ね、俺もうすぐ
足がもとに
戻ると思う

ノクトから
もらつたみたいな
もんだよ

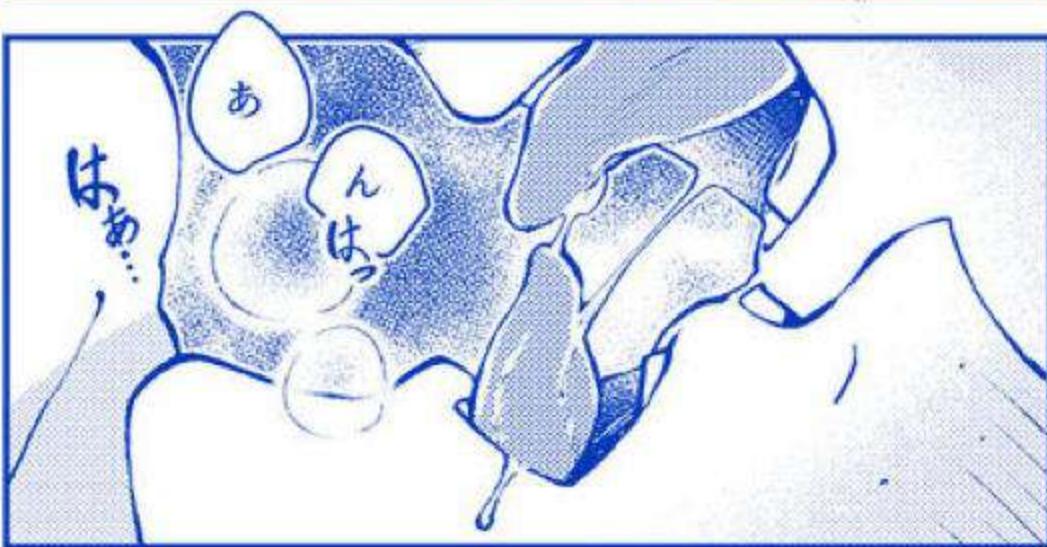
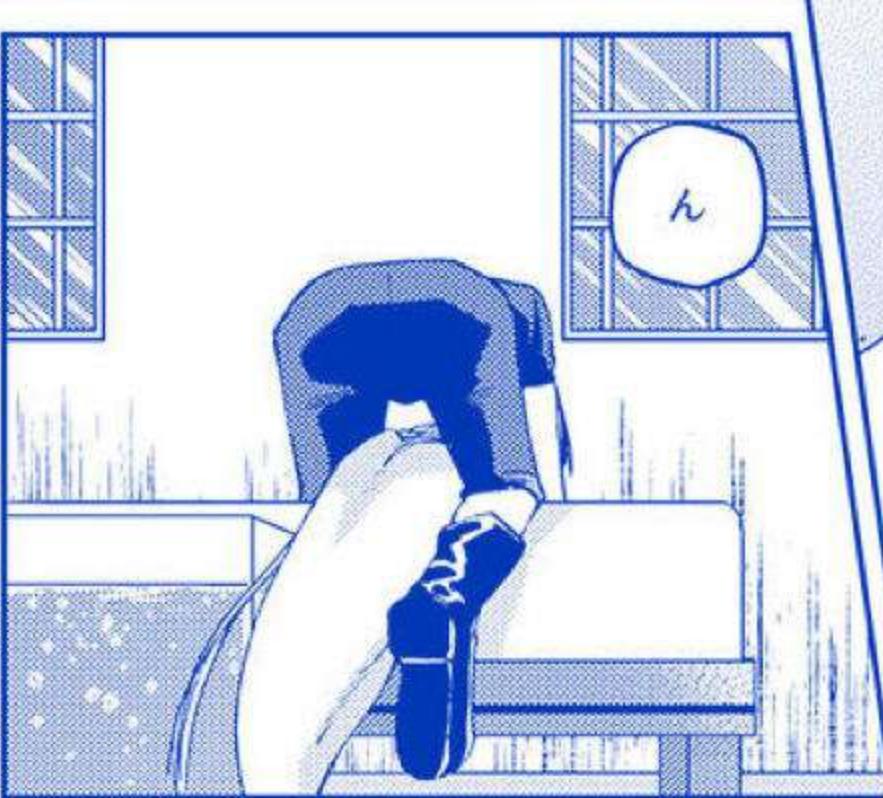
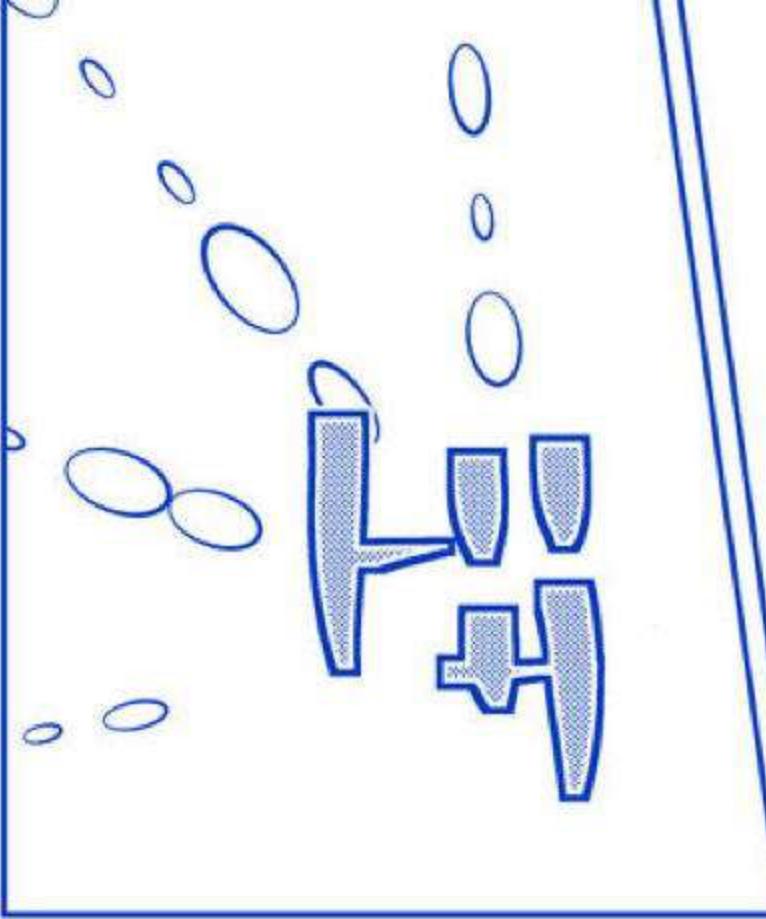
足がもぞもぞする

うん
たぶんね。

……まじ？

人生何事も
経験じゃない？

人に戻る前の
俺とシテみない？







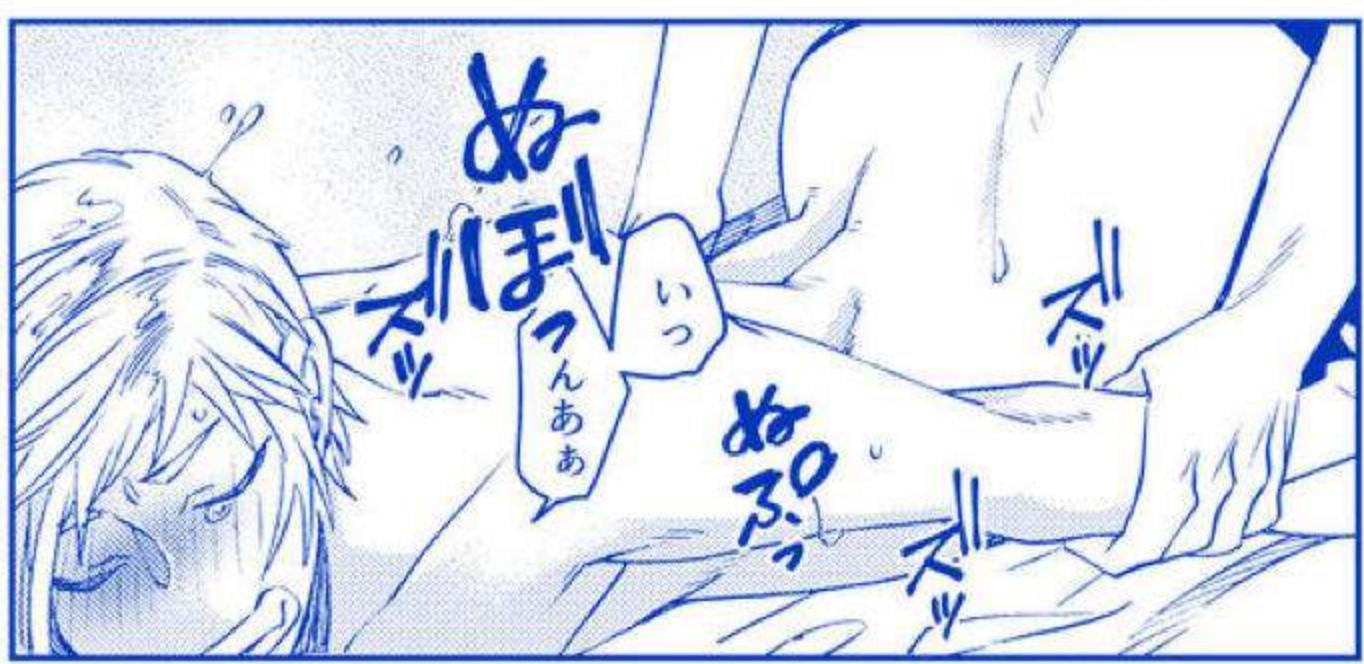


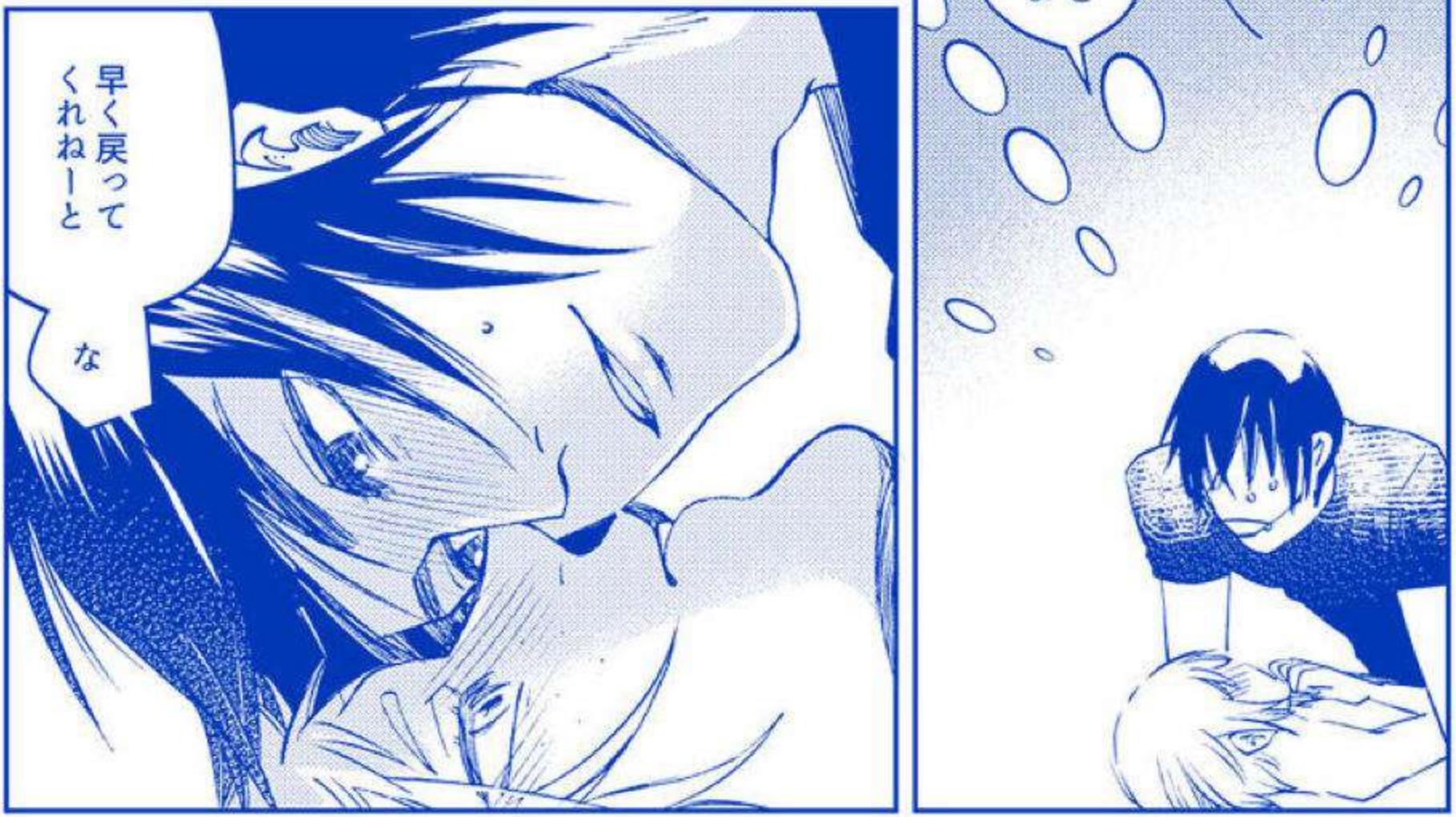






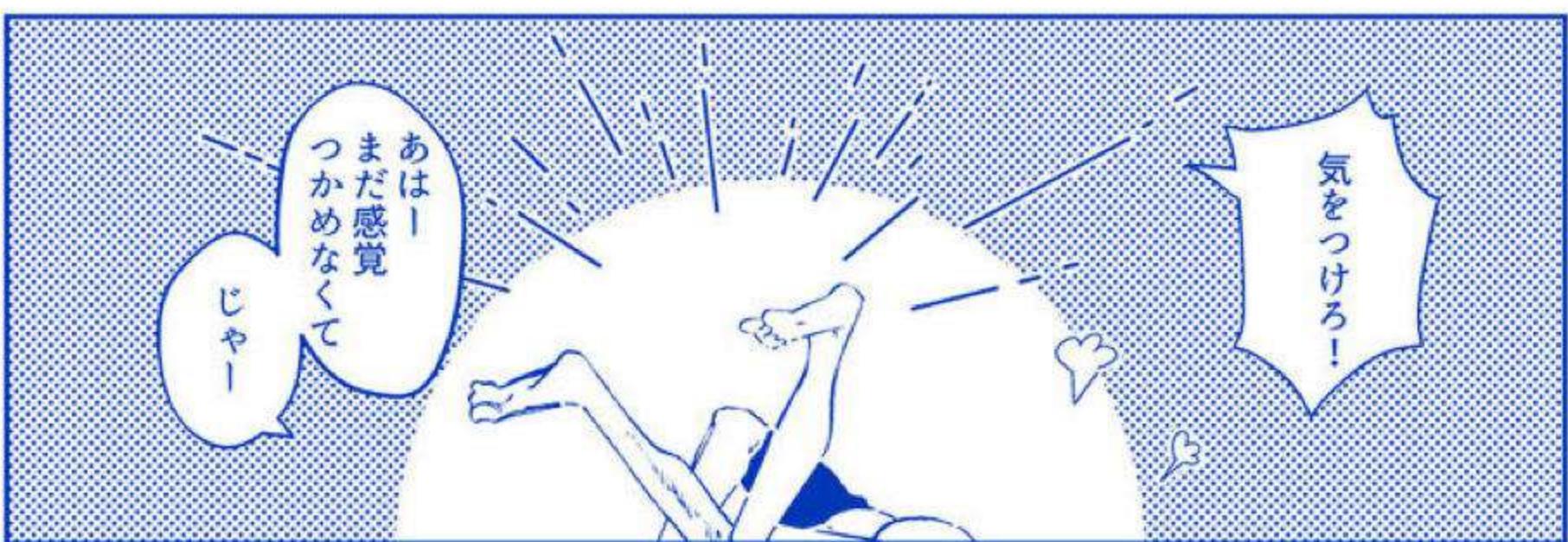


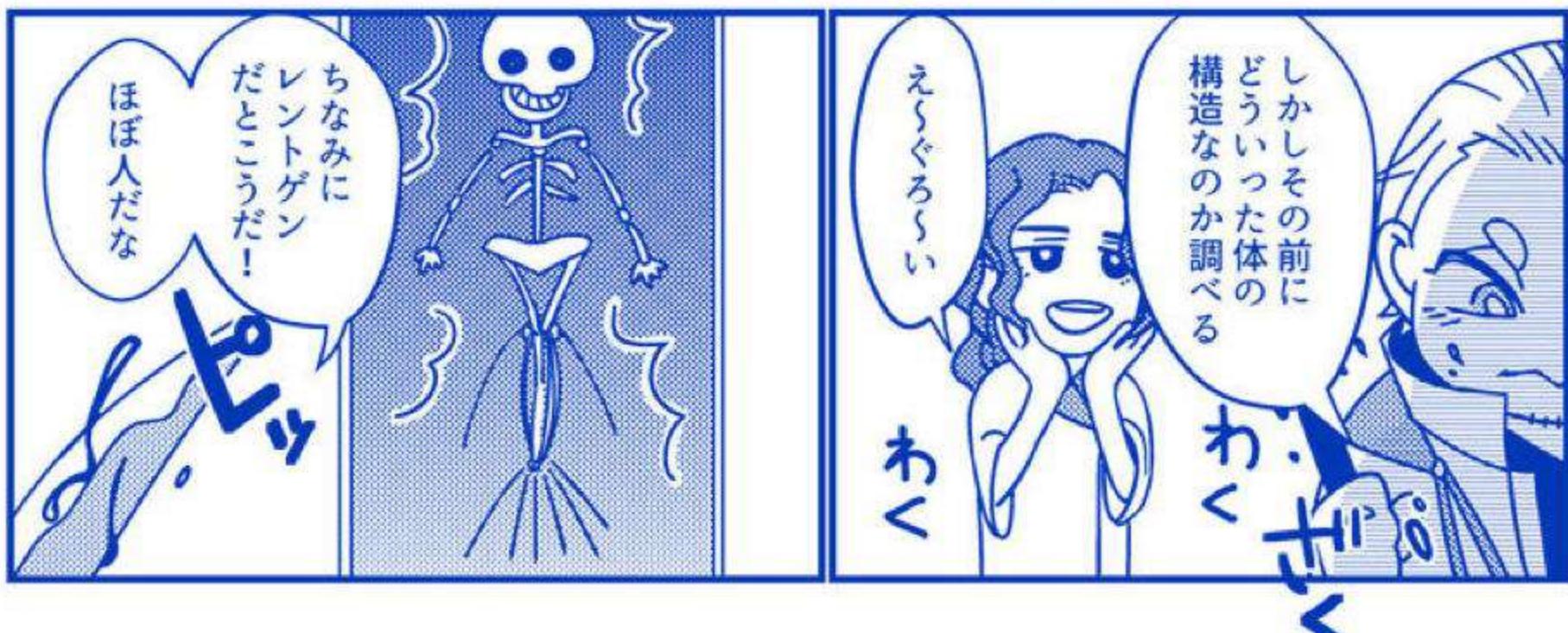


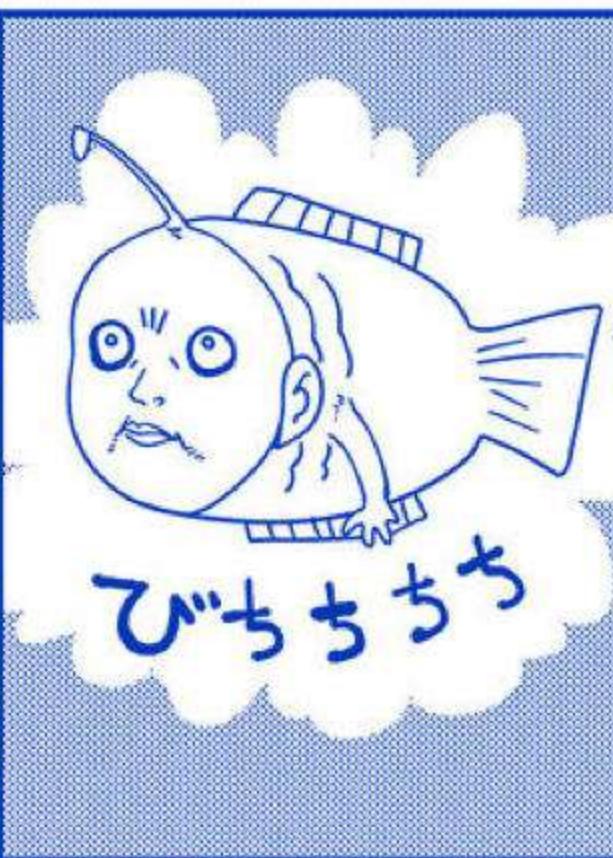
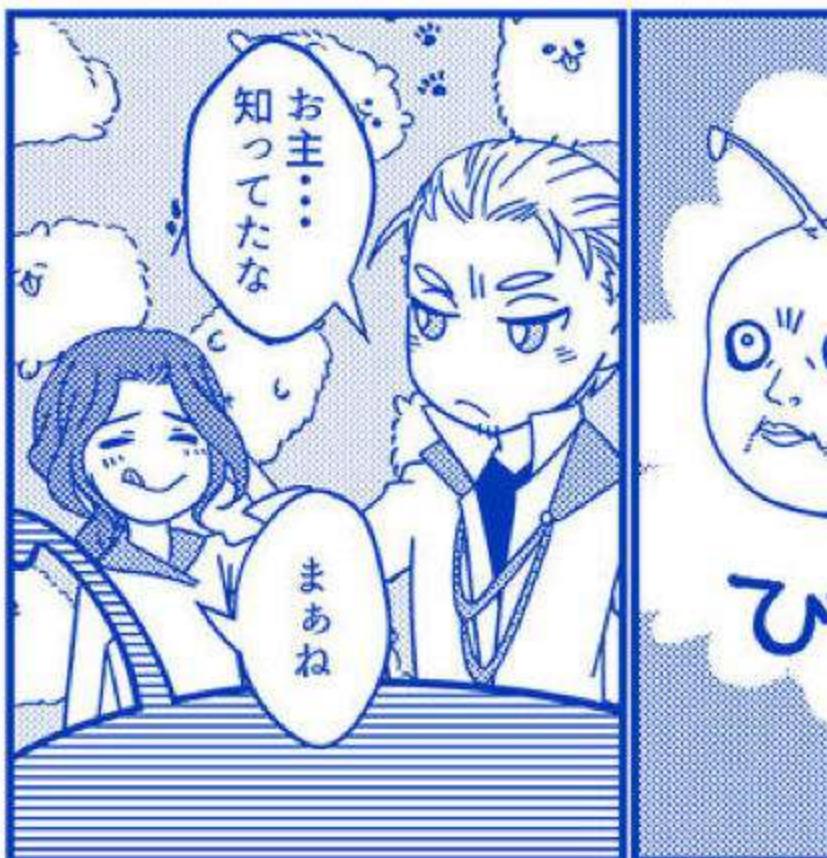












白昼夢にいたる筆

HAI
令和元年7月21日
鮫肌ゆりん
yurigon81@gmail.com
印刷 丸正インキ

白盛夢に
たる
筆

ノリコ
△△△
令和元年七月